

テトスへの手紙：学びの手引き

救いの恵みは、共同体を善い行いへと育てますか。

テトスへの手紙は健全な教えを、その信頼性が見えるものにする生活と結び付けます。指導者には確かめられた人柄が必要で、共同体は世代を超えて忠実な行動を学び、信徒は隣人に平和に接するべきです。善い行いは救いをかうものではありません。キリストにある神の憐れみと霊の刷新から生まれます。だから手紙は、空虚な宗教的言説と、恵みが日常を変えないという考えの両方に反対します。

背景の中で手紙を読む

手紙はパウロの名を挙げ、クレタのテトスに宛てています。伝統的な再構成はこの宣教を使徒言行録の期間後に置きますが、パウロの伝統内の後代の著作とする研究者もいます。著者と年代には議論があり、使徒言行録でクレタを通過した記述だけから、この宣教の状況を確定できません。反対者の描写は牧会的対立内の論争的主張として読み、一民族全体を固定観念で見る許可にははいけません。

聖書の参照箇所: テトスへの手紙 1章1～16節・テトスへの手紙 3章12～15節

出典: primary, brown

論の流れをたどる

1章は指導者の資格と有害な教えの訂正を結びます。2章は家庭全体への指導に移り、神の恵みの現れを根拠とします。3章は公の行動、憐れみ、刷新、役立つ働きを結び付けます。家庭への指示が扱う社会的不平等を、本文は直接廃止しません。しかし、それを奴隷制や虐待の承認にははいけません。共同体の関心は忠実で益となる行動に向けられるべきなので、分裂を招く議論が戒められます。

聖書の参照箇所: テトスへの手紙 2章1～15節・テトスへの手紙 3章1～11節

出典: primary

権威に先立つ人柄

テトスへの手紙 1章1～16節

テトスは、家庭、行動、教えが信頼できる指導者を任命するよう指示されます。この箇所は欺く教師を厳しく批判し、クレタ人への敵意ある評言を引用します。民族への固定観念を採用するのではなく、対立の中でその修辞を読みましょう。指導者の資格は、節制のある人柄、もてなし、公正な行動を求めます。

考えてみよう

肯定的に示される資格は、共同体を搾取する教えをどう明るみに出しますか。

忠実な行動を共に学ぶ

テトスへの手紙 2章1～10節

指示は古代家庭の年長者、若者、奴隷とされている信徒に向けられます。教えることは言葉だけでなく模範を通しても行われます。一部の期待は不平等な社会構造を反映するため、現代への適用には注意が必要です。体裁のために強制を維持し、人の尊厳を否定する許可ではありません。

考えてみよう

世代を超えた模範は、被害を隠す圧力にならずに、どう成長を支えられますか。

私たちを育てる恵み

テトスへの手紙 2章11～15節

信徒がキリストの現れを待つ間、神の救いの恵みは変えられた生き方を教えます。イエスの自己献身は、善い行いに熱心な民を造ります。恵みと倫理的な形成は結び付いています。従順は救いの購入代金でも、全く変わらない生活への任意の付け足しでもありません。

考えてみよう

この箇所は恵みを、救い出すものと、教え続けるものの両方としてどう描きますか。

隣人に見える憐れみ

テトスへの手紙 3章1～15節

社会的責任、柔和さ、善い行いへの備えは、道徳的優越を主張するのではなく、神の憐れみを思い起こすことに基づきます。刷新の説明は他者への実際的な益へ導きます。無益な争いを避け、分裂を招く人との境界を定めることは、共同体の平和と有益さを守るため、誠実な質問を黙らせるためではありません。

考えてみよう

受けるに値しない憐れみを思い起こすと、信徒が共同体の外の人に接する姿勢はどう変わりますか。

出典

- [primary] Titus; primary biblical text. Reading references only; no Bible text is reproduced in this resource.
<https://ebible.org/eng-web/TIT.htm>
- [brown] Raymond E. Brown, An Introduction to the New Testament (Doubleday, 1997), chapter 29. Background and scholarly discussion; not an endorsement of every interpretation in this study.

独自に制作した本文と画像：CC BY 4.0。聖書本文と第三者の素材は対象外です。

Pauline Letters · CC BY 4.0 · <https://paulineletters.com/ja/explore/resources/study-titus>